



**馬場 幸英くん**  
Kouei Baba

[有安区]

ばば こうえい / 甲佐中1年。  
4月にスペインで行われた地中海国際サッカー大会に西日本の代表チームとして選拔され、5試合に出場。1得点。

## 日本を代表する選手を目指し ボールと共に夢を追い掛ける

「ゴールを決めたときが一番うれしい。もっと練習して得点をたくさん取れるようになりたいです」と語るのは、サッカー選手の馬場幸英くん（有安区・甲佐中1年）。

4月にスペインで開催され、地中海国際サッカー大会に14歳以下の西日本代表として選拔されて出場。世界40カ国以上から約280チームの12〜19歳までの少年チームが参加する世界最高峰の国際大会の1つで、5試合にフル出場

1得点を決める活躍を見せた。5歳からサッカーを始め、現在は「エスペランサ熊本」の選手としてプレイする馬場くん。ポジションはフォワードとディフェンダーを両方こなし、攻守の要としてチームを引っ張る。

試合中は常に冷静にプレイし、正確なボールコントロールと力強いキックで、ゴールもアシストもできるのが持ち

味。チームでの役割として、「点を取ることはもちろん、絶対に負けないという気持ちで相手からボールを奪うことを心掛けています」と、強いメンタルでゲームに臨む。

今回、初めて本場ヨーロッパでの試合を経験して、「海外の選手は体幹が強い。これからはもっと練習を重ねて、当たり負けないようにしたいです」と意気込む。7月には「エスペランサ熊本」はタイへのアジア遠征が予定されており、中学1年生ながらメンバーに選ばれた馬場くんは、さらなる飛躍を期する。

国際大会への出場を機に、サッカーに対する思いがさらに強くなった馬場くんは、「サッカーは、自分にとって友だち」と話す。大好きなサッカーで、世界を舞台に活躍する選手を目指して、毎日練習に励む。

「将来の夢は、日本を代表するサッカー選手になって、得点王になることです」と強いまなざしで語る馬場くんは、夢に向かってボールと共に走り続ける。